学校番号	T3036

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	ライフスポーツB	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	新高等保健体育（大修館書店）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・スポーツの楽しみを実感し、生涯を通じての豊かなスポーツライフを深めよう。
・様々なニュースポーツを体験することで、それぞれの楽しみ方を知り、卒業後も多様な形でスポーツが親しむことができるようにしよう。
・人それぞれの技能や身体的側面を理解し、思いやりをもって共にスポーツに取り組もう。

2　学習の到達目標

（１）スポーツの楽しみを理解し、積極的に親しみ実践する能力を育てる。
（２）様々なスポーツの特性を理解し、楽しく明るく豊かな生活につながる態度を育てる。
（３）スポーツを通して、仲間を思いやり互いに協力し共に楽しめるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・基礎的な体力・運動技能の向上のための運動の方法を理解することができる。 ・スポーツの特性、楽しみ方を理解しているか。 ・人それぞれの技能や身体的側面を理解し、共同して取り組んでいるか。	・用具やルールの工夫によってスポーツを楽しむことができるようにする。 ・ルールを理解し、セルフジャッジや審判をすることができる。 ・自身で練習方法を考えることや仲間と協力して戦術等を考え活動することができる。	・体を動かすことの楽しさ、大切さを理解し活動に積極的に参加することができる。 ・仲間と協力して、公正にスポーツを行うことができる。 ・運動を行う際に安全性に配慮し活動をすることができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	球技（ゴール型）	・ゴールディスク 基本的な技能を高め、ルールを理解し、実施する。 ・ガッツ 基本的な技能を高め、ルールを理解し、実施する。	a:ルールや用具の使い方を理解し、基本的な運動技能を高めることができる。 b:種目特性を理解し、知識・技能を自己の課題に応用することができる。 c:自己の役割を果たし、仲間と競い高めあうことができる。	受講態度の観察	受講態度の観察 自己評価表	受講態度の観察 生徒間での実技方法の観察
	ゴルフ　ニュースポーツ	・ターゲットバードゴルフ 基本的な技能を高め、ルールを理解し、実施する。 ・ペタンク 基本的な技能を高め、スースを理解し、楽しく実践する。 ・モルック 基本的な技能を高め、スースを理解し、楽しく実践する。	a:ルールや用具の使い方を理解し、基本的な運動技能を高めることができる。 b:種目特性を理解し、知識・技能を自己の課題に応用することができる。 c:自己の役割を果たし、仲間と競い高めあうことができる。	受講態度の観察	受講態度の観察 自己評価表	受講態度の観察 生徒間での実技方法の観察
後期	球技（ネット型）	・室内テニス (スポンジテニス) 基本的な技能を高め、ルールを理解し、実施する。	a:ルールや用具の使い方を理解し、基本的な運動技能を高めることができる。 b:種目特性を理解し、知識・技能を自己の課題に応用することができる。 c:自己の役割を果たし、仲間と競い高めあうことができる。	受講態度の観察	受講態度の観察 自己評価表	受講態度の観察 生徒間での実技方法の観察
	球技（ネット型）	・ソフトバレーボール (バレーボール) 基本的な技能を高め、ルールを理解し、実施する。 ・インディアカ 基本的な技能を高め、スースを理解し、楽しく実践する。	a:ルールや用具の使い方を理解し、基本的な運動技能を高めることができる。 b:種目特性を理解し、知識・技能を自己の課題に応用することができる。 c:自己の役割を果たし、仲間と競い高めあうことができる。	受講態度の観察	受講態度の観察 自己評価表	受講態度の観察 生徒間での実技方法の観察

	球技（ゴール型）	・バスケットボール 基本的な技能を高め、ルールを理解し、実施する。	a:ルールや用具の使い方を理解し、基本的な運動技能を高めることができる。 b:種目特性を理解し、知識・技能を自己の課題に応用することができる。 c:自己の役割を果たし、仲間と競い高めあうことができる。	受講態度の観察	受講態度の観察 自己評価表	受講態度の観察 生徒間での実技方法の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度